

第2回セミナー

遺伝性早老症 診断と治療の最新の知見

遺伝性早老症は遺伝子異常により若年期から老化が進行する希少疾患であり、代表的な Hutchinson-Gilford 早老症候群 (HGPS) は乳児期から症状が出現します。治療薬 Lonafarnib は 2020 年米国、2024 年日本で承認され治療が開始されました。本講演では HGPS の病態と薬剤の作用機序、臨床試験成績、国内の治療状況、さらに患者家族調査の知見を踏まえた将来展望を提示します。

大分大学医学部附属病院長／大分大学医学部小児科学講座

教授 **井原 健二** 先生



座長 医誠会国際総合病院 難病医療推進センター センター長 大藁 恵一 先生

2025 年 11 月 20 日 (木) 17:10 ~ 18:10

16:40 より受付いたします

会場

ISEIKAI lounge さくらテラス 2階サロン

大阪市北区南扇町 4 番 14 号 i-Mall 南棟



■ 対象

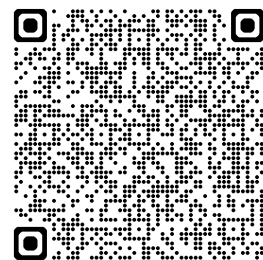
医師・看護師・薬剤師 メディカルスタッフ

■ 申し込み方法

参加費：無料（事前申込制）

お申し込みは右記 QR コードを読み取り、申し込みフォームより必要項目を入力しお申し込みください。

<https://forms.office.com/r/w2WhYFvDTa>



共催：医誠会国際総合病院 難病医療推進センター / アンジェス株式会社
NPO 法人 未来プロセス / 一般財団法人 ホロニクス医学健康振興財団

お問い合わせ

医療法人医誠会 医誠会国際総合病院 難病医療推進センター（担当：大藁・吉見）

〒530-0052 大阪府大阪市北区南扇町 4-14

TEL:090-1446-1339 (吉見) FAX:06-4301-5631

MAIL : yoshimi@holonicsystem.com URL : <https://www.iseikaihp.or.jp/>

会場のご案内



電車でお越しの方へ

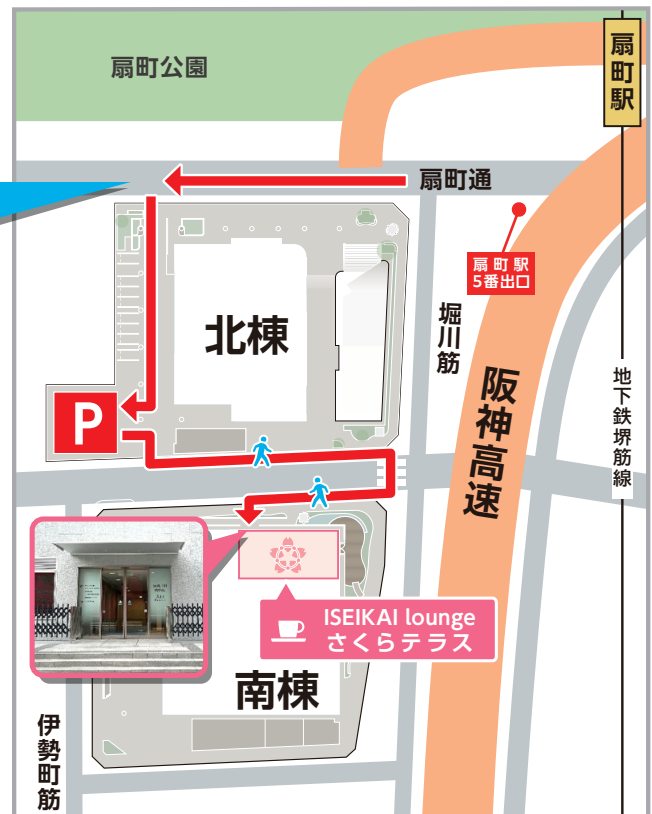


- 大阪メトロ 堺筋線 「扇町」駅(5番出口)から徒歩3分
- JR 環状線「天満」駅から徒歩7分
- JR「大阪」駅から徒歩14分

車でお越しの方へ



- 入口は扇町通りのみです。
- 扇町通り東向き車線からの右折入場はできません。(8:00 ~ 20:00 は右折横断禁止の道路標識があります)
- 入庫待ちの列がある時は、できるだけ右側に寄せてお並びください。
(車列左側を通過車両が通行するため)



医療法人医誠会

Medical Corporation ISEIKAI